

令和4年度 後志地区の研究活動

研修部長 倶知安町立北陽小学校
校長 金崎 徳子

1 はじめに

後志小中学校長会は、小樽市を除く13町6村の公立小中学校に属する小学校39校、中学校24校、計63名の会員で組織されている。各町村の校長会研修と管内を4つに分けたブロックでの研修を軸に推進し、ブロック研究会、後志小中学校長会研究大会でその成果と課題を検証することで学校経営の改善と充実、学校の教育力の向上を図っている。

2 研究計画

(1) 研究の方針

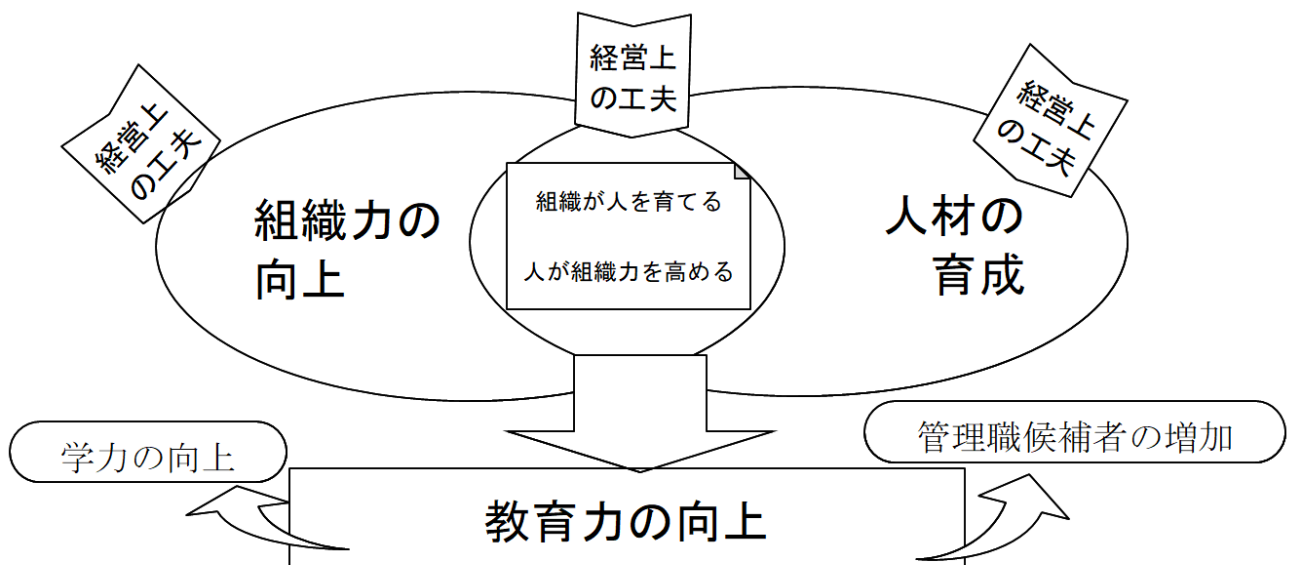
- ① 研究主題に即した共同研究を推進し、後志小中学校長会研究大会及び各ブロック研究会での成果の交流に努め、学校経営の改善と充実を図る。
- ② 道小、道中の研究課題と関連させ、全国・全道提言プロジェクトチームと連携し研究を推進する。

(2) 研究主題

組織力を高め、人を育てる学校経営

【視点1】 主に組織力を高めるためのリーダーシップ

【視点2】 主に人材を育成するためのリーダーシップ



(3) 研究推進と事業計画

- ① 「後志小中学校長会研究大会」(共和町)の開催〔10月25日〕
- ② 「ブロック研究会」開催〔9～10月〕
- ③ 「研究の手引き」「研究紀要」の発行
- ④ 全道・全国大会への積極的参加
- ⑤ プロジェクト活動の推進

3 研究の概要、研究活動など

(1) 全連小各種委員会調査への協力

(2) ブロック研究会

- 9月20日(火) 山麓ブロック研究会(京極町)
- 9月20日(火) 北ブロック研究会(仁木町)
- 9月26日(月) 南ブロック研究会(島牧村)
- 9月27日(火) 岩宇ブロック研究会(神恵内村)

(3) 後志小中学校長会研究大会

① 主催 後志小中学校長会 ② 期日 令和4年10月25日(火) ③ 場所 共和町

④ 内容

ア 基調報告

- 「本年度の研究推進について」
- 「第65回北海道小学校長会研究大会報告」

イ 分科会・研究協議

○ 第1分科会中学校部会

提言：研究課題「人材を育成するためのリーダーシップ」

南ブロック研究提言者 佐々木 淳(ニセコ町立ニセコ中学校)

研究課題「組織力を高めるためのリーダーシップ」

山麓ブロック研究提言者 船橋 武夫(留寿都村立留寿都中学校)

○ 第2分科会小学校部会

提言：研究課題「人材を育成するためのリーダーシップ」

岩宇ブロック研究提言者 太田 雅則(泊村立泊小学校)

研究課題「組織力を高めるためのリーダーシップ」

北ブロック研究提言者 堀 智行(余市町立沢町小学校)

ウ 研究協議の柱

柱1：主に組織力を高めるための校長のリーダーシップはいかにあるべきか。

柱2：主に人材を育成するための校長のリーダーシップはいかにあるべきか。

エ 全体会・全体講評

○ 全体会 各分科会から、1グループずつ発表

○ 全体講評 北海道教育庁後志教育局義務教育指導監 遠藤 直俊 様

(4) 第65回北海道小学校長会教育研究大会 旭川大会への参加 ※ハイブリット

① 期日 令和4年9月9日(金)

② 第12分科会「自立と共生の実現に向けた教育活動の推進と校長の在り方」において、仁木町立仁木小学校、半田健一校長がレポート「共生社会の創り手を育む 特別支援教育の視点を活かした学校経営の推進～共に学び、共に育つ教育環境づくりに向けた校長のリーダーシップ～」について研究発表を行った。

4 おわりに

今年度は、感染状況の推移を見ながら、ブロック研究会、後志小中学校長会研究大会ともに会同して開催することができ、会員の積極的な参加により、有意義な研究会となった。研究大会については半日日程で行い、二つの分科会に分かれ、それぞれ二つずつの提言をもとに、活発な論議がなされ、リーダーシップの在り方について検証することができた。

次年度は第16次研究を生かし、成果を継承するとともに充実深化させるよう、取組を進めていきたい。今後も全会員の課題共有意識に基づく実践主体の共同研修であることを念頭に、後志管内教育の質の向上へとつなげていきたい。